

令和7年度【前期】

消費者の感性に訴える

## 「商品撮影ワークショップ」

モノの品質や特性だけでは売れにくいといわれる現在、消費者の感性に訴えかける情報発信が効果的になりつつあります。そこで、繊維関連企業の販売促進を担当する人材の育成を支援するため、消費者の感性に訴求できる写真撮影技術を学ぶ研修を開催します。



### ■研修概要

テーマ：「感性豊かに撮影する技術を学ぶ」

目的：カメラの基本的知識を学び、繊維製品等の商品撮影が一通り自社で撮影できるようになる

内容：・カメラの使い方や撮影に関する基礎知識の習得  
・繊維製品で求められる写真の撮影技術の習得  
・撮影画像の補正技術、修正技術の習得  
・自社の撮影環境および画像加工環境の改善アドバイス（※企業訪問型研修）

担当：商工意匠指導員 濱田 聡一郎、主任技師 石丸 祥司

期間：令和7年5月～令和7年9月の5ヶ月間

回数：1ヶ月に2回程度開催の5ヶ月（全10回開催、午前か午後の半日開催）  
※1ヶ月に1回程度開催の5ヶ月も可（全5回開催、但し午前と午後全日開催）

時間：午前の部 9：30～12：00、13：30～16：00（1回あたり2時間30分）

場所：愛媛県繊維産業技術センター3階 デザイン工房2

対象：県内の繊維産業、伝統工芸等の製造に関わる企業のうち、自社で商品撮影を行って情報発信をしたい企業

※全行程への参加可能企業を優先。事前審査あり

定員：2社

募集：令和7年4月25日（金）締め切り

費用：無料 ※カメラや撮影対象物（商品など）、小物類は参加企業で準備持参